

平成 15 年度 収支決算書

平成 15 年 4 月 1 日から
平成 16 年 3 月 31 日まで

財団法人インターネット協会

収支計算書

平成15年4月 1日から
平成16年3月31日まで

収入の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
1 基本財産運用収入	30,000	29,249	751	
2 入会金収入	2,000,000	800,000	1,200,000	
3 会費収入	60,400,000	53,625,000	6,775,000	
法人賛助会費収入	59,900,000	53,300,000	6,600,000	(3,500,000)
個人賛助会費収入	500,000	325,000	175,000	
4 自主事業収入	9,000,000	4,672,470	4,327,530	
検定試験受験料収入	6,000,000	3,118,470	2,881,530	
セミナー・研修参加費収入	2,500,000	554,000	1,946,000	
アドバイザー費収入	500,000	1,000,000	500,000	
5 助成金等収入	0	13,294,000	13,294,000	
他団体助成金収入		7,344,000	7,344,000	
研修参加費収入		5,950,000	5,950,000	(180,000)
6 受託金等収入	50,000,000	96,864,283	46,864,283	(96,864,283)
経済産業省受託金収入	50,000,000	50,000,000	0	(50,000,000)
中小企業庁受託金収入		5,984,772	5,984,772	(5,984,772)
文科省受託金収入		8,955,311	8,955,311	(8,955,311)
NTT請負金収入		19,996,200	19,996,200	(19,996,200)
富士通請負金収入		11,928,000	11,928,000	(11,928,000)
7 雑収入	5,005,000	4,616,129	388,871	
8 借入金収入		50,000,000	50,000,000	
9 基盤安定積立預金取崩収入		2,000,000	2,000,000	
10 退職給与引当預金取崩収入		803,175	803,175	
11 減価償却積立預金取崩収入		473,575	473,575	
当期収入合計(A)	126,435,000	227,177,881	100,742,881	(100,544,283)
前期繰越収支差額	6,011,000	61,218,275	55,207,275	
収入合計(B)	132,446,000	288,396,156	155,950,156	

(注)

1. 予算額は、平成15年度収支予算書に基づいて算出したものである。
2. 備考欄のカッコ内の金額は、収入の部では、決算額中の未収額、支出の部では、決算額中の未払額をそれぞれ示す(いずれも内数)。

支出の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
1 事業費	108,820,000	154,523,680	45,703,680	
(1) 自主事業費	38,600,000	18,024,983	20,575,017	(2,116,919)
国際活動費	8,000,000	3,401,345	4,598,655	(738)
教育活動費	7,600,000	1,710,783	5,889,217	
出版及び情報提供活動費	13,000,000	7,304,255	5,695,745	(1,446,640)
セミナー等開催活動支援費	10,000,000	5,608,600	4,391,400	(669,541)
(2) 助成事業費		14,504,972	14,504,972	(7,855,750)
他団体助成事業費		14,504,972	14,504,972	(7,855,750)
(3) 受託等事業費	50,000,000	97,344,202	47,344,202	(21,639,762)
経済産業省受託事業費	50,000,000	50,479,919	479,919	
中小企業庁受託事業費		5,984,772	5,984,772	
文部科学省受託事業費		8,955,311	8,955,311	
NTT請負事業費		19,996,200	19,996,200	(11,139,762)
富士通請負事業費		11,928,000	11,928,000	(10,500,000)
(4) 事業管理費	20,220,000	24,649,523	4,429,523	
人件費(67%)	10,720,000	8,632,588	2,087,412	
賃借料等(50%)	9,500,000	8,658,113	6,516,935	
事務諸費		7,358,822		
2 管理費	14,780,000	11,231,478	3,548,522	(329,857)
人件費(33%)	5,280,000	4,890,988	389,012	
賃借料等(50%)	9,500,000	8,658,102	7,076,811	
事務諸費		7,918,709		
事業費振替		10,236,321	10,236,321	
3 固定資産取得支出		350,362	350,362	
4 借入金返済支出		50,000,000	50,000,000	
5 特定預金支出	735,000	735,000	0	
退職給与引当預金支出	735,000	735,000	0	
6 退職給与引当金取崩支出		803,175	803,175	
7 予備費	1,000,000		1,000,000	
			0	
当期支出合計(C)	125,335,000	217,643,695	92,308,695	(31,942,288)
当期収支差額(A) - (C)	1,100,000	9,534,186	8,434,186	
次期繰越収支差額(B) - (C)	7,111,000	70,752,461	63,641,461	

正味財産増減計算書

平成15年4月 1日から
平成16年3月31日まで

(単位:円)

科目	金額		
基本金			
前期繰越基本金(A)			146,000,000
基本金期末残高(B)			146,000,000
基盤安定積立金			
前期繰越基盤安定積立金(C)			5,000,000
基盤安定積立金取崩額(D)			2,000,000
基盤安定積立金期末残高(E)			3,000,000
固定資産充当額			
前期繰越固定資産充当額(F)			14,824,929
固定資産充当額増加額(G)			350,362
固定資産充当額減少額(H)			586,050
固定資産充当額期末残高(I)			14,589,241
減価償却積立金			
前期繰越減価償却積立金(J)			473,575
当期繰入額(K)			586,050
減価償却積立金期末残高(L)			1,059,625
次期繰越金			
1.増加原因の部			
(1)基本財産運用収入	29,249		
(2)入会金収入	800,000		
(3)会費収入	53,625,000		
(4)自主事業収入	4,672,470		
(5)助成金収入	13,294,000		
(6)受託金等収入	96,864,283		
(7)雑収入	4,616,129		
(8)基盤安定積立金取崩額	2,000,000		
増加額合計		175,901,131	
2.減少原因の部			
(1)事業費	154,523,680		
(2)管理費	11,231,478		
(3)退職給与引当金繰入額	735,000		
(4)減価償却積立金繰入額	586,050		
(5)固定資産充当額繰入額	350,362		
減少額合計		167,426,570	
差引当期増加額(M)			8,474,561
前期繰越次期繰越金(N)			11,218,275
次期繰越金期末残高(O)			19,692,836
当期正味財産増加額(G)+(K)+(M)-(D)-(H)			6,824,923
前期繰越正味財産額(A)+(C)+(F)+(J)+(N)			177,516,779
期末正味財産合計額(B)+(E)+(I)+(L)+(O)			184,341,702

貸借対照表

平成16年3月31日現在

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
1. 流動資産		1. 流動負債	
(1) 普通預金	783,693	(1) 未払金	31,942,288
(2) 未収金	100,544,283	(2) 前受会費	45,000
(3) 立替金	166,180	(3) 預り金	587,353
(4) 仮払金	5,350	(4) 短期借入金	50,000,000
(5) 前払費用	1,827,596		
流動資産合計	103,327,102	流動負債合計	82,574,641
2. 固定資産		2. 固定負債	
基本財産		(1) 退職給与引当金	1,384,825
(1) 基本財産引当預金	146,000,000	固定負債合計	1,384,825
基本財産合計	146,000,000	負債合計	83,959,466
その他の固定資産		正味財産の部	
(1) 基盤安定積立預金	3,000,000	(1) 基本金	146,000,000
(2) 建物附属設備	1,491,867	(2) 基盤安定積立金	3,000,000
(3) 什器備品	1,723,440	(3) 固定資産充当額	14,589,241
(4) 電話加入権	147,784	(4) 減価償却積立金	1,059,625
(5) 敷金	11,226,150	(5) 次期繰越金	19,692,836
(6) 退職給与引当預金	1,384,825	正味財産合計	184,341,702
その他の固定資産合計	18,974,066	(うち当期正味財産増加額)	(6,824,923)
固定資産合計	164,974,066		
資産合計	268,301,168	負債及び正味財産合計	268,301,168

財産目録

平成16年3月31日現在

(単位:円)

科目	金額	
資産の部		
1.流動資産		
(1)普通預金		
三井住友銀行 新宿御苑前支店 他		783,693
(2)未収金		
未収会費	3,500,000	
未収受託金等収入	97,044,283	100,544,283
(3)立替金		166,180
(4)仮払金		5,350
(5)前払費用		
賃借料、通勤費、支払利息		1,827,596
流動資産合計		103,327,102
2.固定資産		
(1)基本財産		
定期預金		
みずほ銀行 新橋中央支店	56,000,000	
三井住友銀行 日比谷通支店	30,000,000	
東京三菱銀行 新橋支店	30,000,000	
UFJ銀行 新橋支店	30,000,000	146,000,000
(2)その他の固定資産		
基盤安定積立預金		
UFJ銀行 新橋支店	3,000,000	
建物附属設備		
間仕切	1,491,867	
什器備品		
プロジェクター、ビジネスホン、 パソコン、シュレッダー、椅子、FAX	1,723,440	
電話加入権		
電話3本	147,784	
敷金		
新橋フロンティアビルディング6F	11,226,150	
退職給与引当預金		
東京三菱銀行 新橋支店	1,384,825	18,974,066
固定資産合計		164,974,066
資産合計		268,301,168

科目	金額		
負債の部			
1.流動負債			
(1)未払金			
未払自主事業費	2,116,919		
未払助成事業費	7,855,750		
未払請負事業費	21,639,762		
未払管理費	329,857	31,942,288	
(2)前受会費			
賛助会費		45,000	
(3)預り金			
源泉所得税 他		587,353	
(4)短期借入金			
みずほ銀行 新橋中央支店		50,000,000	
流動負債合計			82,574,641
2.固定負債			
(1)退職給与引当金			
職員計2名に対する分		1,384,825	
固定負債合計			1,384,825
負債合計			83,959,466
差引正味財産			184,341,702

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

有形固定資産……定額法によって減価償却している。

(2) 引当金の計上基準について

退職給与引当金……当期末に在籍している職員に対する当期末現在の退職給与の要支給額の100%相当額を計上している。

(3) 資金の範囲について

資金の範囲には、普通預金、未収金、立替金及び前払費用並びに未払金、前受会費及び預り金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記3.に記載するとおりである。

(4) 収益事業について

事業収入のうち、受託金等収入の全額は、法人税法上の収益事業に該当するものとして、所定の手続きに従い処理している。ただし、本計算書類においては、その経理は他の一般の事業収入の分と合算して計上し、税法上は関係の数字を抽出して整理のうえ申告している。

(5) 消費税の会計処理について

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増減額	当期減少額	当期末残高
定期預金	146,000,000	0	0	146,000,000

3. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期末残高
(流動資産)		
普通預金	12,898,611	783,693
未収金	74,512,759	100,544,283
立替金	816,190	166,180
仮払金	0	5,350
前払費用	1,827,337	1,827,596
流動資産合計(1)	90,054,897	103,327,102
(流動負債)		
未払金	27,045,622	31,942,288
前受会費	1,511,000	45,000
預り金	280,000	587,353
流動負債合計(2)	28,836,622	32,574,641
次期繰越収支差額(1)-(2)	61,218,275	70,752,461

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	1,722,000	230,133	1,491,867
什器備品	2,576,594	853,154	1,723,440
合計	4,298,594	1,083,287	3,215,307

5. 資産及び負債の科目別増加額及び減少額は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	金額	
1 増加の部		
(1) 資産増加額		
未収金	26,031,524	
仮払金	5,350	
前払費用	259	
(2) 負債減少額		
前受会費	1,466,000	
借入金	50,000,000	
退職給与引当金	68,175	
増加額合計		77,571,308
2 減少の部		
(1) 資産減少額		
普通預金	12,588,493	
立替金	650,010	
建物附属設備	103,320	
什器備品	132,368	
特定引当預金	2,068,175	
(2) 負債増加額		
未払金	4,896,666	
預り金	307,353	
短期借入金	50,000,000	
減少額合計		70,746,385
差引正味財産増加額		6,824,923

6. その他

- (1) 正味財産増減計算書の様式は、フロー式を採用し、貸借対照表における「正味財産」の科目ごとにそれぞれの増加額及び減少額を発生原因別に表示する方法をとっている。
- (2) 貸借対照表における「正味財産」の科目を「(1) 基本金」、「(2) 基盤安定積立金」、「(3) 固定資産充当額」、「(4) 減価償却積立金」及び「(5) 次期繰越金」に区分している。
- (3) 「(1) 基本金」は「基本財産」に対応するものである。
- (4) 「(2) 基盤安定積立金」は、当協会の運営基盤を安定させるために「正味財産」(「(1) 基本金」を除く。)に属する資金を充当して積み立てた額であり、「基盤安定積立預金」に対応するものである。

(5)「(3)固定資産充当額」は、「正味財産」(「(1)基本金」及び「(2)基盤安定積立金」を除く。)に属する資金に充当して取得した固定資産の帳簿価額に対応する額である。当期末における対応関係は、次のとおりである。

科目	金額	科目	金額
建物附属設備	1,491,867	固定資産充当額	14,589,241
什器備品	1,723,440		
電話加入権	147,784		
敷金	11,226,150		
合計	14,589,241	合計	14,589,241

(6)「(4)減価償却積立金」は、固定資産に対する減価償却額を積み立てた額である。

(7)「(5)次期繰越金」は、「正味財産」のうち上記の「(1)基本金」、「(2)基盤安定積立金」、「(3)固定資産充当額」及び「(4)減価償却積立金」の合計額以外の額あり、「正味財産」に属する資金のうち、運用又は用途の拘束されていない金を示している。

(8)収支計算書における「次期繰越収支差額」は、下記のとおり貸借対照表における「次期繰越金」等と対応している。

(単位:円)

収支計算書		貸借対照表	
次期繰越収支差額	70,752,461	次期繰越金	19,692,836
		短期借入金	50,000,000
		減価償却積立金	1,059,625
		合計	70,752,461